

# 明石と神戸 活性化の仕掛け人

タコ、子午線、玉子焼き……  
地元資産を「明石学」に昇華

の。今年で第7回を迎える同検定の発足に協力したのが、経済学部  
の角村正博教授です。

日本各地で盛んな「当地検定」  
中でも、ネーミングのユニークさ  
で群を抜いているのが、兵庫県明  
石市の「明石・タコ検定」です。  
全国的に有名な明石タコや明石鯛  
などを中心とした、魚に関する生  
態・食文化・歴史など1000問が  
出題され、合否が判定されるも

古くから地元を中心とした「地  
域学」分野の研究・教育に力を入  
れる本学で、角村教授の研究テ  
マも、地域経済の活性化を目指し  
た「観光まちづくり」。地元市民  
や企業・行政と協力し、ゼミなど  
の学生も巻き込んだまちづくりの  
実践に取り組んでいます。

「1990年代以降、日本経済は  
約20年間にわたり低迷していま  
す。この状況を打破する方策の一  
つが『観光』です。日本の定住人  
口を増やすことは難しいですが、  
観光によって交流人  
口を増やせば経済を  
活性化できます」と  
角村教授。

そのためにまず大  
切なのが、「地元な  
らではの観光資源  
を、継続的なブラン  
ドにすること」。た  
とえば明石市は日本  
標準時（東経135  
度）上にある「子午  
線の町」であると同

時に、有名な「魚の棚商店街」に  
代表される「魚の町」でもありま  
す。名物の玉子焼き（明石焼き）  
や源氏物語（明石の巻）ゆかりの  
地とされる善楽寺戒光院など観光  
資源も豊富。「それらをどう有機  
的につなぎ、観光まちづくりに反  
映させていくか。私たちはそれら  
一連の取り組みを『明石学』と名  
づけ、研究・教育を進めていま  
す」。

角村教授は「明石学」に次い  
で、神戸市を活性化するための  
「神戸学」にも着手しています。  
その際、「明石市、神戸市ともに、  
まちづくりの重要なキーワードは  
人づくり」と断言。まちづくり  
に関わっている人たちは発想が面  
白く、自身の利害を超えて活動す  
る個性の持ち主が多いということ  
ですが「問題は、その顔ぶれが常  
に同じで広がりがないこと。まち  
づくりの情熱が、若い人たちに受  
け継がれていくことが大事です」。  
そこで今、角村教授が強い関心

## 「コーチング」の手法を まちづくりに取り入れて

を持ちつつ実践しているのが「ま  
ちづくりコーチング」。コーチン  
グとはコミュニケーションによつ  
て相手（クライアント）から答え  
を引き出し、その人を目標達成へ  
と導く手法のこと。「答えを持つ  
ているのはクライアントです。ま  
ちづくりも同様で、活性化するた  
めの答えを持っているのは地元  
の人たち。私はコーチングの手法に  
よつて、地元の若い人たちが気付  
いていない答え（観光資源など）  
を引き出し、まちづくりへの意欲  
を引き出していきたい」と角村教  
授。まずは地元の良さを認識して  
もらおうと「明石市・神戸市など  
の知られざる歴史・文化・産業な  
どをテーマとした講座やイベント  
などにも積極的に取り組んでいく  
つもりです」。



左から公式テキストブック、たこカレー、たこ検定あめ。  
明石・タコ検定関連のグッズもさまざま



神戸学院大学 経済学部教授  
角村 正博  
Masahiro Sumimura

### 明石・タコ検定

2006年3月にスタートし、A5判の公式  
テキストも発刊。明石・タコ検定委員会と中心  
市街地まちづくり推進会議が主催。

神戸学院大学 KOBE GAKUIN SINCE 1912

法学部 経済学部 経営学部 人文学部 総合リサーチセンター 栄養学部 薬学部

有瀬キャンパス 〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518 Tel.078-974-1551(代)  
ポートアイランドキャンパス 〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 Tel.078-974-1551(代)  
長田キャンパス(法科大学院) 〒653-0862 神戸市長田区西山町2-3-3 Tel.078-691-4888(代)

バックナンバーは本学ホームページ(デジタル広報誌)でご覧下さい。

<http://www.kobegakuin.ac.jp/>